



平成30年7月13日

各 位

会 社 名 第一交通産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中亮一郎
(コード番号 9035 福証)

沖縄県内での高速船実証実験の運航について

当社は、「沖縄観光の交通モードの多様化に向けた高速船実証実験」の公募に対して応募しておりましたが、今般、運航事業者として選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 運航事業者

第一交通産業グループのうち、第一交通産業(株)、第一マリンサービス(株)、(株)アクシス・ワン、那覇バス(株)、(株)琉球バス交通、那覇第一交通(株)

2. 実証実験の概要

①運航ルートについて

直行ルート：那覇港那覇ふ頭～本部港渡久地 (片道 90分、料金 3,000円)

経由ルート：那覇港那覇ふ頭～北谷町・恩納村・名護市～本部港渡久地

(片道 145～200分、料金 2,000～3,000円)

使用船舶2隻(定員:147名、75名)

※寄港地及び運航ルートについては、関係機関の許認可が前提となり、変更される場合があります。なお、経由ルートは便によりルートを変更する予定です。

②スケジュールについて

平成30年9月のうち6日間

※具体的な運航日時については改めて周知致します。

③実証実験にあわせて行う取組について

- ・サービスの独自性を訴え、認知度創造のためのブランディングの実施。
- ・本部半島全域の循環バスの運行、タクシーの配車による2次交通の確保。

(参照先) 内閣府沖縄総合事務局 (<http://www.ogb.go.jp/>)

2018年7月13日付 運輸部 プレスリリース

3. 今後の業績に与える影響

平成31年3月期の連結業績に与える影響は、軽微となる見込みです。

以 上

問合せ先 企画調整室

TEL: 093-511-8828